



手づくりソーセージの出来上りです

萌える海と大地・さわやか交流郷

5月24日ふれあい加工体験センターで、農家の主婦らで作る「おいしんぼ倶楽部」が町民第1号の加工体験をしました。

食生活が多様化する中で、食品の安全性を含めて自から学び造ることは食文化の意識を高めることです。

ここにもひとつオリジナルソーセージが出来上がりました。

しべっ



まちの 声・声・声



50



「頬かぶり」

島貫ミツさん

(酪農)

「お母さん、恥ずかしいから頬かぶり取ってよ」、部活の送り迎えの車の中で下の娘が突然言った。とっさに「これはお母さんの勲章よ、恥ずかしいなんてとんでもない」と言い返した。「だって友達が」と言い返してきた娘に、「働いている最中なんだから、どんな格好でも恥ずかしいことなんかないんだよ」と言い返してから二度と娘は言わなくなった。

思えば過去十年間、一日に何度も繰り返してきたのだから頬かぶり姿は常だった。息子も上の二人の娘達も一度も私に恥ずかしいなんて言わなかった。働く姿の当然のことと受けとめていたのか、それとも私への思いやりで恥ずかしさをこらえていたのか。送り迎えを当然のことと受けとめていたのではと想っていた私はこの時から子供達への理解度を変えた。

朝早くから子供たちは、当然のことのように良く手伝ってくれた。私もどんな忙しいときでも、子供への協力を惜しむことなくやってきた。よくぞ走ってこれた私の愛車も、私と同様十年間子供の送り迎えに付き合ってくれた。オンボロになってしまったが、手放すことができない。忙しい私にとって、子供達との唯一のコミュニケーションの場でもあり、思い出がいっぱい積み込まれているからだ。頬かぶりからなつかしい思い出が走馬灯のようによぎった。働く姿の美しさ、きびしさは、子供達がそれぞれその年代の中で、経験してはじめて知るだろうと願いつつ、今も私は子供達の送り迎えは頬かぶり姿なので

次のあなたは島貫さんが選んだ茶志骨パイロットの河崎光さんです。



室谷(弘幸)さんちの美希ちゃん (元.6.17)

標津 50



美希ちゃんは大の照れ屋さんです。にこにこ笑顔顔を浮かべて寄ってはくのですが、はずかしがって、お田さんの背中に顔をかくしてしまいます。

美希ちゃんはとても活発な子で、いつもじっとしていることがありません。でも、テレビのコマーシャルが大好きで、その時は一点集中します。

「生まれた頃から、寝る時にぐずったりしないし、病気もせず、親孝行なんです。美希にはやさしく、明るい、人にめいわくのかけない子になってほしい～」とお田さんは話してました。

勲六等瑞宝章受章



伝達式後の祝賀会会場で勲章を胸に高橋さん

薫別 高橋 幸雄さん(七六)

昭和二十二年から六十年まで連続九回にわたり国勢調査(第六回〜第十四回)に従事、その発展に尽くした功績は大であることや、標津町統計調査員として昭和十六年から合計五十七回の各種統計調査にも携わり統計思想の普及や調査の円滑な推進に寄与されたことが認められた薫別の高橋幸雄さんは、四月二十九日付で勲六等瑞宝章を受

章されました。

五月十日に勲章伝達式が東京都において行なわれ、高橋さんは塩崎総務庁長官から勲章の伝達を受けました。

受章の喜びと思いい出を聞いてみました。

「町民としてやるべきことをやっただけです。長く調査員を続けさせていただいたことと住民皆さんの協力があったからこそいだけたものと思います。身に余る光栄であり非常に感激しています。」

苦勞の思いい出といえば戦後間もない頃、国勢調査で漁期になれば、薫別地区の人口も出稼ぎ

標津ミニガイド刊行

標津町商工会青年部

五月中旬に標津町商工会青年部(米持仁志部長)は「標津ミニガイド(買物編・観光編)あれこれ」を刊行しました。

地元商工業者をより身近な存在としてとらえてもらうことや豊かな自然・特産品を再度アピールし標津の良さを再発見してもらおう、と同青年部の編集委員六人が昨年一月から一年四ヶ月の期間をかけて作り町内全戸に配布しました。

この本は、一方の表紙が「買物編のあれこれ」その片側が「観光編のあれこれ」写真・各編上下さかさまに編集されていてど

の人達で、平常人口の二倍近くに増える時期がきました。旅の人であり一度や二度の訪問では用件の済まないことが多く集計ができず期限内の報告が大変でした」と語ってくれました。高橋さん叙勲受章おめでとうございます。

ちらからでも見開きできる、A5判で二百二十ページのユニークなものです。

買物編は、小売・飲食・サービなどすべての地元商工業者の所在地・取扱品目・自店のPRなどをまじえ店頭を写真で紹介したものです。観光編は、川北温泉・金山の滝・野付半島など標津の名所や、特産品・花・野鳥・釣りやスポーツのカレンダー・各種団体・サークルなどを紹介しています。

こうしたガイドブックは町内でも初めてのことでその費用は約百六十七万円、青年部・商工会・町がそれぞれ三十万円を出し、残りは町内各企業の協賛を集めてまかないました。

編集委員の一人は「事業所の原稿回収には苦勞しました。この本で地元業者をよく知ってもらい、購入してほしい」と。同青年部は三千部を印刷し、町内全戸・役場・農協など関係機関に配付しました。(希望の各種団体には、この本を無料提供いたします。連絡先は町商工会まで)



表と裏これで1冊です

堆肥散布など共同作業で放牧準備

川北共同牧野利用組合

五月二十三日午前九時から川北共同牧野利用組合（矢部武組合長・組合員七十戸）は、共同牧場に放牧準備のため組合員五十人が堆肥散布・肥料散布・牧さく修理などの作業に一日汗を流しました。

この牧場は、旧川北飛行場の向い側にある町有地八十四ヘクタールを借りて毎年六月初旬から十月下旬まで組合員が所有



ブロードキャスターで肥料散布



マニアスプレッターで堆肥散布

は十〜二十ヘクタールを組合員共同で毎年実施しています。

ここに放牧する牛は一農家当り八頭が限度とされており、六ヶ月から十六ヶ月の雌牛が対象です。今年は一三八六頭を放牧の予定で、矢部組合長は「放牧料金が非常に安い、公共牧場から見れば半分程度の料金で済むのでは」。

経費を節約しながら農業者の団結により厳しい農業経営に対応しています」と農業経営者としての自助努力と共同牧野の良さを強調していました。

する乳牛を放牧しています。同組合は、牧場経営にかかわる諸経費を共同で行うことにより経費節減を図り効率的な酪農経営をすることが狙いで足腰の強い農業を目指しています。

この日の作業は組合員が持ち寄った農機具（トラクター十三台・タイヤショベル一台・マニアスプレッター（堆肥散布）六台・ブロードキャスター（肥料散布）六台）をフル稼働させ手際よく進めていました。

この広大な牧場・草地の更新



バラ線修理をする組合員

地域の清掃活動

古多糠小中学校 児童・生徒と 地域住民



空カンを拾いをする児童・生徒

五月十八日午後一時三十分から古多糠地区で古多糠小中学校（岡芳雄校長・児童生徒四十四人）の若葉会（児童生徒会）と地区住民らが地域の清掃活動をしました。

同校若葉会は、特別活動の時間帯を利用して毎年地域の清掃活動に取り組んでいます。今年も古多糠地区町内会連合会と話を進め、初めて地域の人達とともに清掃活動をしました。

古多糠市街を中心に道路の空き缶やゴミ拾いを集まった児童生徒・先生・住民ら百名余りでそれぞれ分担し合い一時間ほどでキレイすっきりにさせました。



ゴミ回収車を持つ古多糠住民

川北畜産 振興会

家畜報恩祭

五月二十四日午前十時から農業協同組合クーラステーション前広場で川北畜産振興会（矢部武会長）は家畜報恩祭を行いました。

家畜供養の後は、集まった八十人の会員で同会々員の一層の親睦を深めようと川北スケートリンク場で、川北東西南北の四チームを

編成し、グランドゴルフと綱引き大会が行われ、いつも大会が行われる、いつもの忙がしさを忘れて、楽しいひと時を過ごしていました。



力を込めて綱を引きます

植樹祭に 約400人が参加 心を込めて植えました!!



漁協婦人部による植樹

五月二十四日午前十時から標津営林署と標津町共催の植樹祭が標津霊園西側の町有森で行われました。

今年には標津中学校の全校生徒に一般町民・営林署職員・町職員ら約四百人が参加しました。

植樹したのはアカエゾマツ二本です。営林署職員の指導により慣れない手つきで穴を掘る姿も見られましたが、参加者はみな心を込めて植えていました。

また、同日に忠類付近の町有森では、漁協婦人部と町職員が「漁協婦人部の森」「町職員の森」

にアカエゾマツを三百本ずつ、トドマツを二百本ずつ植えました。

営林署からの お願い

緑の季節となりました。山菜とり、魚釣り、森林浴などで国有林に入る時は、次のことを守り、山火事防止、林道の交通安全にご協力ください。

- 一、「焚火」や「マッチ、タバコの吸いながら」の投げ捨ては絶対によめましょう。
- 二、林道はカーブが多く、坂道砂利道です。スピードは出し過ぎないように、道路状況に合わせた安全運転に心掛けましょう。
- 三、落石や、路肩に寄り過ぎないように十分注意し、車のすれ違いは道巾が狭いので、必ず待避所で行いましょう。
- 四、通行禁止など入林規制をしている林道は危険ですので、絶対に入林はやめましょう。
- 五、入林する場合は、営林署または担当区事務所必ず入林届をしてから入林しましょう。

10月1日は 第15回国勢調査です。



町内59調査区で調査します。
ご協力お願いいたします。

声の広報
「ほっかいどう」
貸出しいたします

●内容 知事インタビュー！
ふるさとネットワ

ーク・こちら情報
広場など。

●申込先 役場企画財政課
広報統計係

☎二二二二三二
(内線一〇六)

標津小学校 青空交通安全教室

五月二十三日から三日間にわたり標津小学校グラウンドで同校(三戸俊雄校長・児童三八五)児童による青空交通安全教室が行われました。



警察官から手信号の指導を受けています

薫別地区警察官の指導により正しい自転車の乗り方や、ダミー(模造)人形と車を使用して実際の交通事故の恐ろしさを学んだり、基本的な交通ルールの学習を学び体験していました。同教室に参加した児童は、真剣な表情で警察官の話聞いていたのが印象的でした。終了後、町から「自転車用夜光反射材」を全児童に配付し交通安全を呼びかけました。



川北温泉と松岡さん

松岡おじちゃんも滞在

川北温泉

川北温泉愛好者らが五月十二日、周辺の環境整備をして、また例年のように気持ちよく入浴ができるようになりました。

これと同時に毎年この温泉に何ヶ月も滞在する横浜市から来るおじちゃん松岡好次さんも到着。松岡さんは今年で川北温泉長期滞在五回目になります。七十五才の高齢もあってか、今年が最後の滞在になりそうということです。

川北温泉愛好会の村上正平会長は「入浴の時期は五月から十月中旬頃まで温泉の好きな人ばかりきます。看板に表示のま

ナーを守り楽しく利用してもらえれば」と話していました。松岡さんは九月下旬まで滞在予定です。



◀小田桐町長を囲んで懇談会

じゃまむし お邪魔虫懇談会

第1号は 新川上町婦人部

先月号でお知らせした、町長を囲んで話をしてみませんか「標津町こんにちは、お邪魔虫懇談会」の第1号は、5月23日午後7時から新川上町婦人部の集会に呼ばれ、小田桐町長がお邪魔しました。

会合では、旧JR駅跡地の利用問題や生活環境問題などについて意見や提言が出されていました。

この懇談会は今後も継続します。

次の方法で町民皆様のコミュニティを進めている場所へお伺いします。

1. 町民皆様のご希望により町長が伺います。(当日の5日前までにご連絡を—交通住民係まで2-2131(137))
2. 町長は、町民皆様がコミュニティを進めている場所を見つけたい、皆様の許可をいただき伺います。

仲間を募集しています

たんぼぼの会 (母子会)

町内に住む母子世帯及び寡婦(お子さんが二十才を過ぎた方)の皆さん、健康で明るくを相言葉としている標津町たんぼぼの会(会長 辻 松野・会員三十名)では会員を募集しています。

同会では親子旅行や新年会、クリスマスなどの集いなど、交流事業を

中心として活動しており、町で行う色々なイベントにも参加し秋味祭り、フクシ展示会などでは、会の活動資金の一部にしております。また、必要に応じ集り、日頃の悩みや心配ごとなど会員相互で話し合い、ストレス解消の場としても役立てていきます。

北海道母子寡婦福祉連合会にも加盟していますので、生活資金や、その他のことについても知っていただくことができます。楽しい日常生活を過ごすために、あなたの加入をお待ちしていま

会員募集

標津町の自然に親しむ会(仮称)

標津町には野鳥・野性動物・昆虫・草花・森林といったように豊富な自然がたくさんあります。また、自然と触れ合うことのできるフィールドも、ポー川史跡自然公園・標津川・野付半島など最適な場所が身近にあります。

こうした自然をし

かに見たり、触れたり、また聞いたりして楽しむことを目的とした、そんな集まりをつくりませんか。自然に生きたる動植物の観察会などを通じて会員の親睦を深め、動植物の保護なども考えていきたいものです。興味のある方は、左記に連絡してください。お待ちしております。

標津町ポー川史跡自然公園
☎二一三六七四
(仲沢まで)



● 連絡先
す。会費は年間一、〇〇〇円です。

役場福祉課(☎二一三三二)

事務局(内線一一六)

標津町たんぼぼの会

辻 松野(☎二一三三二)

標津海岸の写真を搜しています

砂浜があった当時(S45年以前)

標津市街の海岸から砂浜が消えて20年。当時はばん馬競走・海水浴・ソフトボールなど町内外住民のレクリエーションの場として賑わっていました。

残念ながらこの海岸も今は侵食され、当時の面影すらありません。

そこで町では、国・道の支援を受けてこの海岸の復元計画を進めています。

計画を進めるうえで、砂浜があった当時の写真が必要です。心当たりの方は至急連絡をお願いいたします。

(役場企画財政課まで)
TEL2-2131・内線110

現在の標津前浜



車が乗り入れられた芝生

芝生が泣いています!

先日、農村環境改善センターで行なわれた、ある集会に参加した方の中に、雨で柔らかくなった芝生の中に車を乗り入れた人がいました。

ようやく根づいた芝生が、写真のように無惨な状態になってしまいました。車は指定された場所へ止めるように、町民皆様のご協力をお願いします。

サーモンニュース

発行/サーモンパーク推進室

VOL.8

サケ稚魚の放流

標津の五月はサケ稚魚旅立ちの時、各地で稚魚の放流が盛んに行われています。

去る五月十七日にはサケ学習を行っている薫別小中学校でサケ稚魚の放流式が行われました。放流に先立ち、まず教室で、今春、カナダでのさけ学習に参加した三人の生徒から民泊のようすやギンサケ稚魚放流の体験が報告されました。続いて、目の前を流れる薫別川の河原で、児童・生徒十六人のほかにふ化場・漁組、そして近所の人たちが集まり、おごそかに放流式が行われました。

このとき放流された稚魚は約一万匹、去年の十一月から子供たちが丹精込めて育てたものです。稚魚の体長は、五センチ余り、体重は約一グラムです。小さいけれど元気いっぱいの子魚たちは、川に放されると、すぐ

群れをつくり、エサの川虫を追いかけていました。

サケ学習担当の小川先生の話では、飼育中は、近所の人たちが毎日おとづれ、稚魚の成長のようすを楽しんでいたとのことでした。日本で一番たくさんサケのとれる標津町では、食べ物として身近な魚「サケ」が、生き物としてもその魅力を発揮しているようです。

サケ学習

町内でサケ学習を行っているのは、薫別小中学校を含めて三校です。薫別小中学校には大きな飼育水槽と豊富な湧水があります。二番目の忠類小学校にも豊富な湧水があり、さらに産卵のようすが観察できる池を備えています。三番目の標津高校は校舎とは独立したふ化飼育施設を備えていて、自然科学クラブの生徒がサケの研究に取り組んでいます。



サーッと放流

現在、町内でサケ学習に参加している子供たちの数は、まだ少数です。サケは、飼育条件さえ整えれば飼いやすい魚です。また、環境教育の教材として素晴らしい要素をたくさん持っています。

本年は、このサケ学習の輪を少しづつ広げる予定です。近い将来は、町内全体でサケ学習に取り組める環境を整えたいと考えています。

小学生が、校長先生に質問しました。「サケの稚魚が川を下る時、頭は上向きですか。下向きですか」。皆さんは、この質問の答えをご存じですか？

鮭の豆百科



稚魚の川下り

五月から六月は、稚魚が海に向かって降りていく最盛期です。河原に座って静かに、十五分間くらいは頭や体を動かさず、川の中をのぞいてみて下さい。稚魚の合理的な行動を観察できるはずですよ。

標津サーモンパーク
平成3年9月15日(日)
オープン

食文化発進の基地

ふれあい加工体験センター^③

体験加工第一号

「おいしいね！市販のものよりズーッとおいしいワ。」

五月二十四日午前十時からふれあい加工体験センターで農家の主婦らで作るおいしいほ倶楽部（代表川瀬ミサヲ部員・二十五名）の部員十三名が同センター開設から町民第一号の加工体験をしました。

ぶた肉でソーセージ造る

今回はぶた肉でソーセージ造りを加工体験、作業はぶた肉の細切から始まり塩漬→肉ひき→肉練り→腸詰め→結さつ（結び）→乾燥→くん煙→加熱してでき上がり、およそ五時間の所要時間です。

川瀬代表は「食卓に地域の産品を生かした料理を出したい、魚と畜肉をミックスできれば、今後もセンターを大いに利用し市販のもの

の「ない味を作りたい」と同倶楽部のこれからの取り組みに意気があがっていました。



センターの「スタッパー」

ふれあい加工体験センター「スタッパー」

今回、ふれあい加工体験センターで紹介する機器は「スタッパー」です。「スタッパー」と言っても耳慣れないかもしれませんが、わかりやすく言えばソーセージなどの腸詰めの際に使用する成型押出器です。

家庭でソーセージ造りをする場合は、マヨネーズなどの容器の底をカットしたものが代用されますが、このたび、センターに導入したスタッパーは、容量で約6ℓ、しかもわずかな力で操作できるので子供からお年寄りまで、幅広く利用できるものと思います。

食あれこれ

オリジナルソーセージを造ろう！

ソーセージ造りの楽しいところはカマボコ造りと良く似ていて、原料に好きなもの（例えばギョウジャニンニク、チーズなど）をミックスし、オリジナルソーセージが手軽にできるところです。しかし注意しなければならぬのは、原料の肉です。特に鮮度の落ちたものや、素人によって解体され、臓器

などに汚染された原料を使用した場合には、サルモネラ菌、黄色ブドウ球菌による食中毒発生の危険性があります。新鮮な原料を使う場合でも六十三度から六十五度で三十分間の殺菌（ポイル）は必要ですが、この程度の殺菌で、栄養価や風味が損なわれることはほとんどありませんので、安全でおいしいソーセージ造りを楽しんでください。

センターを気軽に利用してください

- ▶使用対象者は一町民で個人・団体を問いません。
- ▶開設時間及び休日—平日（午前9時から午後5時まで、土曜日（午前9時から正午まで）、休日（日曜日・国民の祝日に関する法律に規定する休日）
- ▶使用申込みは—まず、センターへ電話連絡を。

☎2-3740
担当は熊谷です。

特設人権相談所開設のお知らせ

6月1日は「人権擁護委員の日」です。

日本が戦後新しく生まれ変わった頃、昭和24年6月1日に国民の基本的人権の擁護と人権思想の普及高揚のため、人権擁護法が制定されました。人権擁護制度のはじまりです。

人権は人が生きていく上で最も大切であり、誰もが尊重されなければなりません。

法務局や人権擁護委員は、「夫婦親子・相続・金銭貸借・不動産・借地借家・いじめ・体罰・名誉・信用・差別・公害等」の問題、その他心配ごとなどの相談に応じています。

よって、次のとおり「特設人権相談所」を開設しますので、お気軽に相談してください。

○日時 平成2年6月19日(火)
(10:00~15:00)

○場所 標津町役場 1階会議室
○相談担当者 ・人権擁護委員
・法務局職員

相談は無料で、秘密は固く守られます。

○標津町の人権擁護委員は
矢吹弘照 (川北) ☎5-2056
正田敏一 (標津) ☎2-2103
相談は随時受付けておりますので
お気軽にご相談ください。



児童手当の現況届はお済みですか

義務教育就学前の児童を含む18才未満の児童を2人以上扶養している人で収入が一定の額未満の場合に児童手当が支給されております。

この児童手当を初めて受けようとする場合や、すでに受けている人は、平成2年度の現況届けを提出しなければ、受給資格があっても受給出来なくなる場合がありますので、まだ提出していない人はお早めに提出して下さい。

なお、手続きには印鑑と健康保険証及び金融機関(郵便局を除く)の口座が必要ですので忘れずにご持参して下さい。

※ご不明な点がございましたら役場福祉課保険医療係へお問い合わせ下さい。

郵便局からのお知らせ

金利急上昇/定期貯金
4月2日から改定。
預け替えが有利です。

4月2日の利率改定の結果、昭和61年5月19日から平成2年3月31日までにお預けになったものでこれからおおむね2年以上お預けになる予定のものは、一度払い戻しをして、預け替えしたほうがお得になります。

詳しくはもよりの郵便局におたずねください。

「国の進学ローン」相談室を開設

国民金融公庫では、高校・大学等への進学者の父母を対象に進学ローン(融資額100万円以内、利率年6.2%、期間5年以内)の受付を行っています。

2月15日には、同公庫釧路支店による「進学ローンの一日相談室」を根室商工会館で開設しますのでご利用ください。

■相談室 2月15日(木)
午前10時~午後4時

お知らせ

町税は納期内に

今月は、国民健康保険税(1期)の納期です。6月30日までに下記の所へ納入願います。

1. 町指定金融機関
根室信用金庫各本支店
2. 町収納代理金融機関
標津町農業協同組合、標津漁業協同組合、北海道労働金庫中標津支店、北海道拓殖銀行中標津支店、北洋銀行中標津支店、釧路商工信用組合中標津支店
3. 収納代理郵便官署
町内各郵便局
4. 収入役、出納員、現金取扱員

国民年金はそのつど届け出を

厚生年金や共済年金に加入しているご主人に扶養されている奥さんは「第三号被保険者」と呼ばれ、国民年金に必ず加入の届け出をしなければなりません。

又、一度届け出をしたのでもう安心と思っている人はおりませんか。

加入した後に、奥さん自身が会社に勤めたり、ご主人が勤めを辞め転職したときなども届け出が必要ですよ!

届け出をしないため、年金が減額されたり、年金が受けられなくなるとは大変です。

自分の年金を確実にするため、そのつど届け出をしなければなりません。

「彩雲鉄道」(JR標津線記録記念誌)を販売します

町では、昨年4月29日をもって廃止となったJR標津線の記録記念誌「彩雲鉄道」を販売します。

この本には、標津線とともに歩んできた沿線市町の沿革、56年間走り続けた標津線の歩み、標津線との関わりの中で発展してきた沿線地の歴史・出来事・標津線の思い出など、今はなき標津線の姿が文字と写真で綴られています。

(B5版 300ページ)

この本をご希望の方は、次のとおりお申込みください。

- 販売部数 300冊(先着順)
- 販売価格 1冊 3,800円
- 申込み先 役場企画財政課

企画振興係

☎2-2131(内線110)



「彩雲鉄道」

町内の交通事故

5月

()内は累計

人身事故	0件(1件)
負傷者	0名(3名)
死亡者	0名(0名)
物損事故	9件(86件)

死亡交通事故ゼロの日

205日(5月15日現在)

人口のうごき

平成2年5月1日現在

()内は前月比

世帯数	2,242世帯(+28)
人口	7,016人(+26)
男	3,448人(+25)
女	3,568人(+1)

空巣が大暴れ!!

中標津署管内では、今年に入ってから空き巣が横行しており、多額な金額が盗まれており、被害は後をたない状況です。

これは本町においても同様で、最近でも依然として横行していることから、次の点に注意し、悪質な空き巣を皆んなの力で1日も早く退治しましょう。

- 外出時は必ず戸締りを!
- 外出時は近所に一声かけて!
- 不審な人を見たら、小さなことでも警察へ!



戸締りしっかり、泥棒退散。

行楽期の交通安全運動

いよいよ観光、レジャーの季節を向え、車を利用して出かける機会が多くなるとともに、各種産業活動が活発化し、交通量が急激に増加することから交通事故の多発が懸念されます。

このことから、6月1日より「行楽期の交通安全運動」がスタートしましたので、次の点を留意され事故に合わない、事故を起こさないようにしてください。

●運転者は

- 安全な速度による走行
- 無理な追越しの禁止
- シートベルトの着用
- 夕方の早目点灯

- 自転車は道路の左端、又は歩道を走り、交差点では必ず停止し安全を確認する。

(警察署・交通住民係)

税に関する高校生の作文募集

税のしくみや使いみちなどを、高校生の皆さんにも正しく理解していただくために国税庁をはじめ、国税局、税務所では全国の高校生の皆さんから「税に関する作文」を募集しています。

高校生の皆さん、奮って応募してください。

◆応募資格

高校生であればどなたでも応募できます。

◆テーマ

税について日頃考えていることや意見など、税に関することであれば何でも結構です。

◆応募点数と字数

1人1点、3,000字以内。

◆締め切り

9月5日(木)までに根室税務署へお送りください。

◆表彰

優秀作文には賞状と記念品を贈呈します。

電波利用保護旬間の実施

不法無線局による混信妨害等から正しく運用している電波利用者を保護し、いつでも良好な電波を能率よく利用することができる電波利用環境を作るため、不法無線局の取締りを実施します。

●実施期間

平成2年6月1日～6月10日

電波法違反を防止するため、次のことに留意してください。

- ◎免許を受けたパーソナル無線であっても、これを改造した場合は電波法違反となります。
- ◎一部の電気店で、国内では使用が認められない物が販売されていますが、これらを購入して自動車等に取付けたり、電話線に接続して使用すると電波法違反になります。
- ◎アマチュア無線は免許を受けてから使用してください。
- ◎アマチュア無線機を不法改造しないでください。

<問い合わせ先>

〒060 札幌市北区北8条西2丁目

札幌第一合同庁舎

北海道電気通信監理局

電気通信部調査課

☎011-709-2311・内線(4737)

いかがですか あなたの健康

虫歯予防のため 「幼児のフッ素塗布」を開始します

6月4日～10日は歯の衛生週間です。歯の病気といえば、誰でも思い浮かべるのが虫歯でしょう。厚生省の調査によると、日本の幼稚園・中学生の虫歯は93%にもなっています。ここ最近問題はなっています。ここ最近

は、一時期よりかなり虫歯は減少してきました。これは虫歯の予防法がお母さん方へ深く浸透してきたためです。子どもの歯はお母さんの育児の腕次第ということですが、それでもまだ三才児の二人に一人は虫歯がある

というのが現実です。もっとお母さんの力が必要です。虫歯の他に注意したいことは、歯並びやかみ合せ、アゴの骨の発達など「食物をかむ・食べる」という機能全体からみた問題が注目されるようになってきました。

〈子どもの虫歯の害〉

いずれ永久歯が生えるからと乳歯の虫歯を放っておいてはいけません。まず虫歯のために食物をかきとれないうえ、必要な栄養が充分とれない恐れがある

ります。この時期にしつかり食物をかむことは、アゴや顔の骨筋肉の正常な発育を促すとも言われています。

また、乳歯の下では永久歯が最後の仕上げに、カルシウムをより密に沈着させる作業を行っています。乳歯の虫歯の程度がひどいとこの作業が阻害され永久歯を弱くしてしまうこともあります。そこまできなくても

乳歯が早くなくなると永久歯の歯並びに悪影響を与えます。さらに、正しい発音を覚えるためにも、乳歯が重要な役割を果たす

に、乳歯が重要な役割を果たす

と言われています。

この他、虫歯の菌が血管を通じて体のあちらこちらに行くとそれがもとで心内膜炎や関節リウマチ、腎炎などの病気を引き起こすこともあります。決して「たかが虫歯」と思わず、こうした虫歯の害をよく知っておきたいものです。

〈フッ素塗布事業について〉

フッ素をぬると歯の質を強化して虫歯を防ぐのに役立ちます。ただし、「ぬる」と言っても表面に膜をつくるのではなく、実際はフッ素を歯の内部に浸透させるのです。

なお、フッ素をぬったから虫歯にならないと思うのは間違い。日頃の食生活の注意や歯みがきを怠るのでは逆効果です。あく



坂口保健婦

寄付ありがとうございます

- ▶ 佐藤強さんは川北小学校備品購入費として
- ▶ 吉田智さんは川北小学校備品購入費として
- ▶ 聖友標津支所は活動資金として社会福祉協議会へ
- ▶ 山下正明さんは香典返しをやめて社会福祉協議会へ
- ▶ 守田誠さんは結婚祝を廃して社会福祉協議会へ

戸籍の窓口から

お誕生おめでとう

おなまえ	住所	保護者
住田 宏斗くん	緑町	泰徳さん
幸谷あけみちゃん	緑町	康浩さん
星 淳稀くん	曙町	宏之さん
林 美穂ちゃん	南川北	政男さん
田中 圭介くん	伊茶仁	一さん
原田 里菜ちゃん	忠類	尚史さん
永井 千尋ちゃん	忠類	雅幸さん
米持 住奈ちゃん	双葉町	仁志さん
石田 奈美ちゃん	双葉町	力司さん
片岡 佑介くん	弥栄町	美喜夫さん
堀内 晴来くん	桜ヶ丘	正洋さん

おくやみ申しあげます

おなまえ	住所	年令
高橋 みきさん	旭町	80歳
山下 はつさん	西北標津	90歳

(4月16日から5月15日までの届出分)

〈フッ素塗布の日程〉

対象児	実施時期	受付時間	料金
1歳6ヵ月～1歳8ヵ月児	1歳6ヵ月健診 (8/28、11/30、2/26)	9:00～10:00	上・下合わせて 740円 (自己負担)
3歳0ヵ月～3歳2ヵ月児	3歳児健診 (6/11、9/12、12/12、3/1)	13:00～14:00	
3歳児健診終了児～4歳未満児	6/18、9/19、12月上旬 3月上旬	12:30～13:00	

※お問い合わせは、役場保健住民課予防係まで (☎2-2131・内線112)

までも補助的な手段にすぎないことを忘れないで下さい。

